

## 行動する・走る「うつくしま汗かき人」長尾トモ子のプロフィール

### <学歴>

- ・昭和23年8月15日生まれ
- ・郡山市立富田小学校
- ・郡山市立第六中学校（徒手体操部）
- ・福島県立安積女子高等学校（器械体操部）
- ・郡山女子大短期大学保育科（体操部）

### <職歴>

- ・知的障害施設ばんだい学園保育（s.44～3年間）
- ・今泉学園双葉幼稚園主任教諭（s.48～14年間）
- ・チャイルドハウスうねめ保育園開園（s.63年2月）  
チャイルドハウスうねめ園長（開園～20年目）
- \*志賀学園並木幼稚園副園長（兼務4年間）
- \*郡山食品工業団地付属はなさと保育園園長（兼務11年間）
- ※ 35年以上幼児教育を行う
- ・福島県 県議会議員（平成17年4月～）
- \* 自民党県連福祉環境部会委員
- \* 県議会農林水産委員会委員
- \* 次世代育成支援特別委員

### <公職・審議会等>

- ・うつくしま男女共同参画推進委員
- ・郡山市環境審議会委員
- ・福島県ゼロエミッション審議員
- ・福島県河川審議員
- ・福島県環境審議員
- ・郡山市第二次エンゼルプラン策定懇話会委員
- ・郡山市第四次総合計画審議員

### <社会活動>

- ・郡山市私立保育園連絡協議会会長
- ・福島県地域保育所協議会副会長
- ・逢瀬川ふれあい通り実行委員会代表
- ・うつくしまYOSAKOIまつりを広める会副代表
- ・NPOフー太郎の森基金
- ・NPO芸術の森
- ・NPOユニバーサルデザインなど

（県政報告会 九月十六日）



（衆議院議員  
内閣総理大臣補佐官  
根本匠さんとともに）



県政にもっと  
女性の声を！



みんなで心豊かな社会づくりを！  
皆さんの声を県政にお届けします。

みんなで心豊かな社会づくりを！  
皆さんの声を県政にお届けします。

皆様のご意見を郷土づくりに役立てます。  
県政へのご意見・ご要望など、  
お気軽にお寄せ下さい。  
TEL:024-951-0341 FAX:024-951-8961  
e-mail: tomokon@circus.ocn.ne.jp  
URL: <http://www.nagaotomoko.info/>

福島県議会議員 長尾 トモ子

# ともこ だより

## 新年明けまして おめでとうございます

輝かしい新年をお迎え、お慶び申し上げます。皆様のお力添えにより、昨年4月に県議会議員にさせて頂き、もうすぐ2年になります。その間、皆様の声を県政に生かすために持ち前の「笑顔と行動力」で走り回り、一歩ずつ成果が見られました事に感謝申し上げます。これからも「みんなで心豊かな社会づくり」をめざして、頑張りますので、今後とも宜しくお願い申し上げます。

## やる気 元気 笑顔



## ともに考えトモとつくる心豊かな社会

<長尾トモ子後援会事務所>  
福島県郡山市富田町  
上鶴時田6-34  
TEL: 024-951-0341  
FAX: 024-951-8961  
tomokon@circus.ocn.ne.jp

（後援会内部資料）

# 11月議会 一般質問の内容と当局の答弁についてお知らせ致します。

| 子育て支援について |  |
|-----------|--|
| 問         | 次世代育成支援対策について、いつ施策を打ち出しいくのか尋ねたい。   |
| 答         | 今後、これまでの経過を踏まえ、初めての本格予算となる平成19年度当初予算の中で、具体的な施策を示す。(知事)                         |
| 問         | 認定こども園の本県独自の特徴的なものがあるのか尋ねたい。   |
| 答         | 学級担任が受け持つ子どもの数を国基準より少ない30人とする。また、給食の外部搬入は、幼稚園を基礎とする認定子ども園に限定する。(保健福祉部長)        |
| 問         | 県は今年、里親コーディネーター等を配置したが、里親登録の状況と効果について尋ねたい。                                     |
| 答         | 平成18年11月1日現在、162組で昨年同時期と比較して13組の増となっている。また、児童に見合った里親の選定などの円滑化につながっている。(保健福祉部長) |



登壇 平成18年12月6日

| 青少年健全育成について |  |
|-------------|--|
| 問           | 未成年者に対する薬物乱用防止対策に、どのように取り組んでいるのか尋ねたい。  |
| 答           | 薬物乱用防止指導員等、実践講師を3年間で100人養成する予定。本年度は47人を養成した。(保健福祉部長)   |
| 問           | 中央児童相談所郡山相談センターの児童相談所への格上げについて尋ねたい。  |
| 答           | 児童相談所の組織体制の充実について検討しているところである。(保健福祉部長)   |
| 問           | 県教育委員会は、いじめ防止のためにどのように取り組んできたのか尋ねたい。   |
| 答           | 教育相談体制を充実し、保護者との連携を図り、いじめの早期解決に取り組んでいる。【緊急調査で、「子どもがいじめと感じているものの件数」は、小学校で169件、中学校304件、高校122件の合わせて595件】(教育長) |
| 問           | 生誕130周年に際し、郷土の偉人、野口英世博士などの業績を、児童生徒にどのように伝えているのか尋ねたい。   |
| 答           | 科学に関心を持つ生徒の育成と、国際性豊かな人材の育成を目指し、野口英世賞と朝河貴一賞を創設し、中学・高校生の論文募集を行っている。(教育長)                                     |
| 問           | 高等専修学校に対し、運営費補助金の充実を図るべきと思うが、県の考えを尋ねたい。  |
| 答           | その果たす役割の重要性を考慮し、今後とも、助成の在り方について検討していきたい。(総務部長)   |

(スウェーデンとの産業交流) ~日大・尾股教授とともに~



(日大・小野沢学部長とともに)

| 環境・産業振興・県民活動支援について |  |
|--------------------|--|
| 問                  | 逢瀬川の改修状況と整備の進め方について尋ねたい。   |
| 答                  | 安全で安心できる河川の整備を進めるとともに、環境にやさしい、人に親しまれる川づくりに取り組んでいく。(土木部長)   |
| 問                  | 県は、スウェーデンとの産業交流について、どのように取り組んでいくのか尋ねたい。  |
| 答                  | 平成15年から4年間で多くの成果を上げてきた。今後とも、県内大学・企業が合意した共同研究等の事業化や、スウェーデンを窓口としたEU市場への販路開拓を始め、新たな共同研究を支援していく。(商工労働部長) |
| 問                  | 地域づくり総合支援事業において、重点的に取り組んでいく事業は何か尋ねたい。  |
| 答                  | 阿武隈地域における特産品の研究・開発、尾瀬を題材とした環境学習に対する支援、アクアマリンパークを拠点にした情報発信や交流促進等、地域の個性と創意を生かせるよう努めていく。(企画調整部長)        |
| 問                  | 公益信託うつくしま基金の受託者に対するの指導について尋ねたい。  |
| 答                  | 募金の目的が最大限に発揮されるよう、助成内容の点検、見直しなど、受託者における基金の適切な運営等について働きかけていく。(生活環境部長)                                 |

# 「心豊かで笑顔輝く元気な福島」を作るための信条

## いきいきと活力ある日本の社会づくりのため 未来を担う子ども達をしっかりと育成する

- 子供を産み育てやすい環境
- 次世代育成支援 ●食育の推進
- 日本人の心の再生

長年乳幼児教育に携わってきた現場 経験を生かし、子どもを安心して産み育てられるシステムや環境づくりを実現します。

(原市長とともに)



(幼年消防隊)



(逢瀬川・一休さん建立)



(お年寄りとのふれあい)

## 美しい自然環境を守り 次世代につなぐ

- 猪苗代湖の水質 ●ゼロエミッション推進
- 森林環境税の運用 ●県内の河川環境

自然と共生できるまちづくりを旨とし、市民団体やNPOと協力しながら行動計画を立てます。活力ある産業活動と自然や環境との調和を図り、次代の子どもたちに福島県の美しい自然や環境をしっかりと手渡します。

## みんなで知恵を出し合い ふるさと創り

- 伝統文化を守る ●元気な農業
- 地域の特性を生かすまちづくり
- 活力ある産業・商業育成

郡山市は、活力あふれる市民のまち。ふるさとづくりに市民の知恵を100%生かします。意欲ある農業育成、「ものづくり」を中心とした産業振興、中心市街地の活性化をともに考え、「とも」とつくりましょう。

(逢瀬川の掃除)



(子ども胴長隊)



(YOSAKOIの仲間たちとともに)